貴重書

四百六十九

仮名絲櫻七 前編

可山作
春亭画

幽貞画
巳の春

九文版

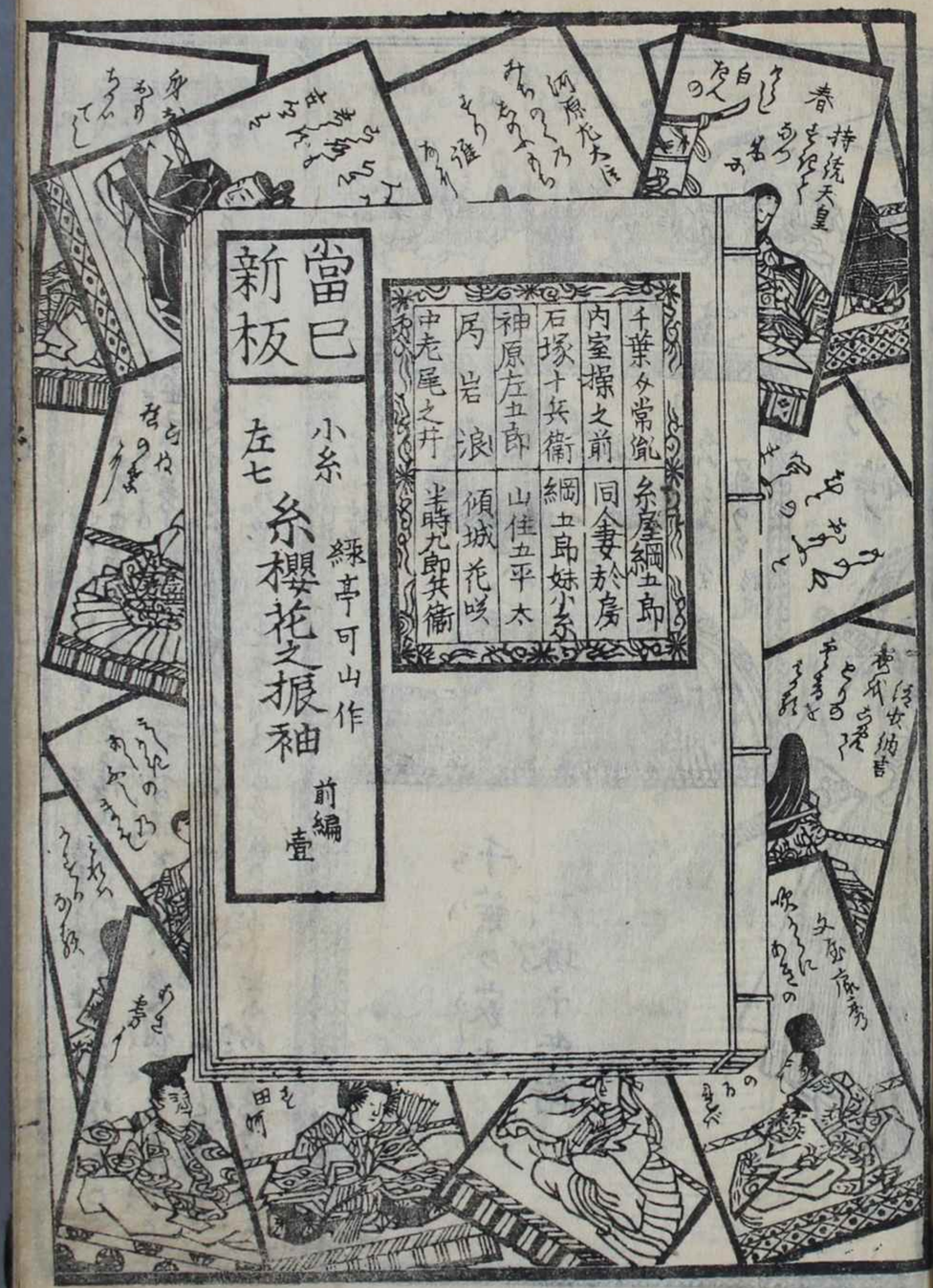
国
特別
1965

国
24
28
4

40. 8. 26
ア306531

小糸左七糸櫻花廼振袖 前帙

緑亭可山作
勝川春亭画
文壽堂上梓



百人一首

季吟の拾穂抄に百首の歌に小倉の山荘の屏風に色紙形に書き世に流布せるこの百首宮内卿の人の眼をやぶる俗者の心は分とおもふ歌ゆゑ人のえねをかすく蜜をもれしとんでも入べきまぐれ命の風に人のえねをかすく蜜をもれしとんでも入べきまぐれ命の風に人の世人多く知る事にいまさらとぞ当世もこの色紙の内かゝ世に流布せるとぞ

艦場

千葉の中老尾り井

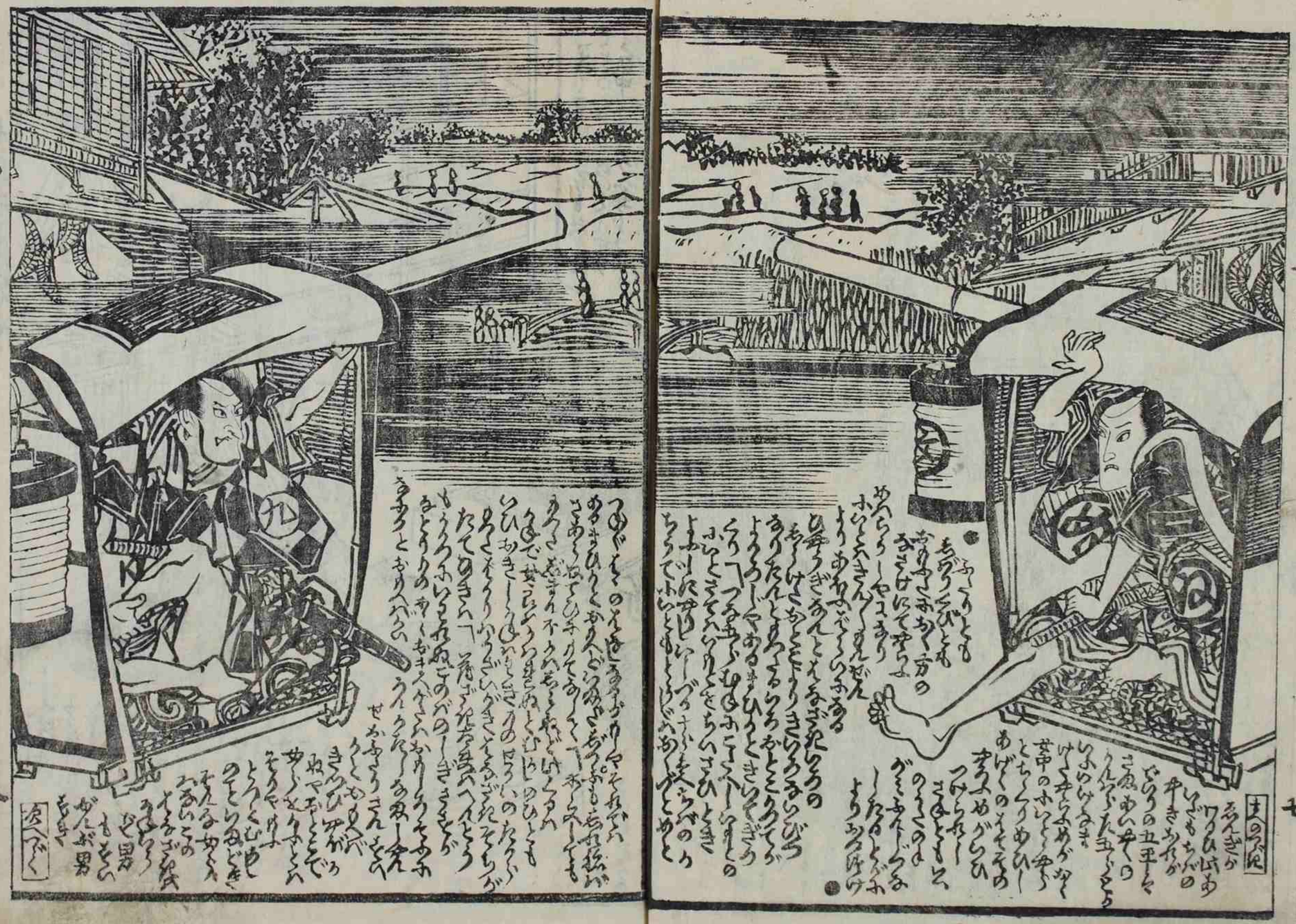
千葉の家の

十八町
夏江
望月
夢の花
乙由
陰陽師
月のうら表
表裏
紙ト汁
可言
浦屋
三ミ
磯大
咲太夫
花の

筆硯萬福

盡是
茉州
旋侠児
可山録
手葉の家中
山住五平太
任侠半時九郎兵衛

卜
小



金閣橋

次へつづく

作者曰

国文
24L
43

文
図書
年度
文
ロ
3